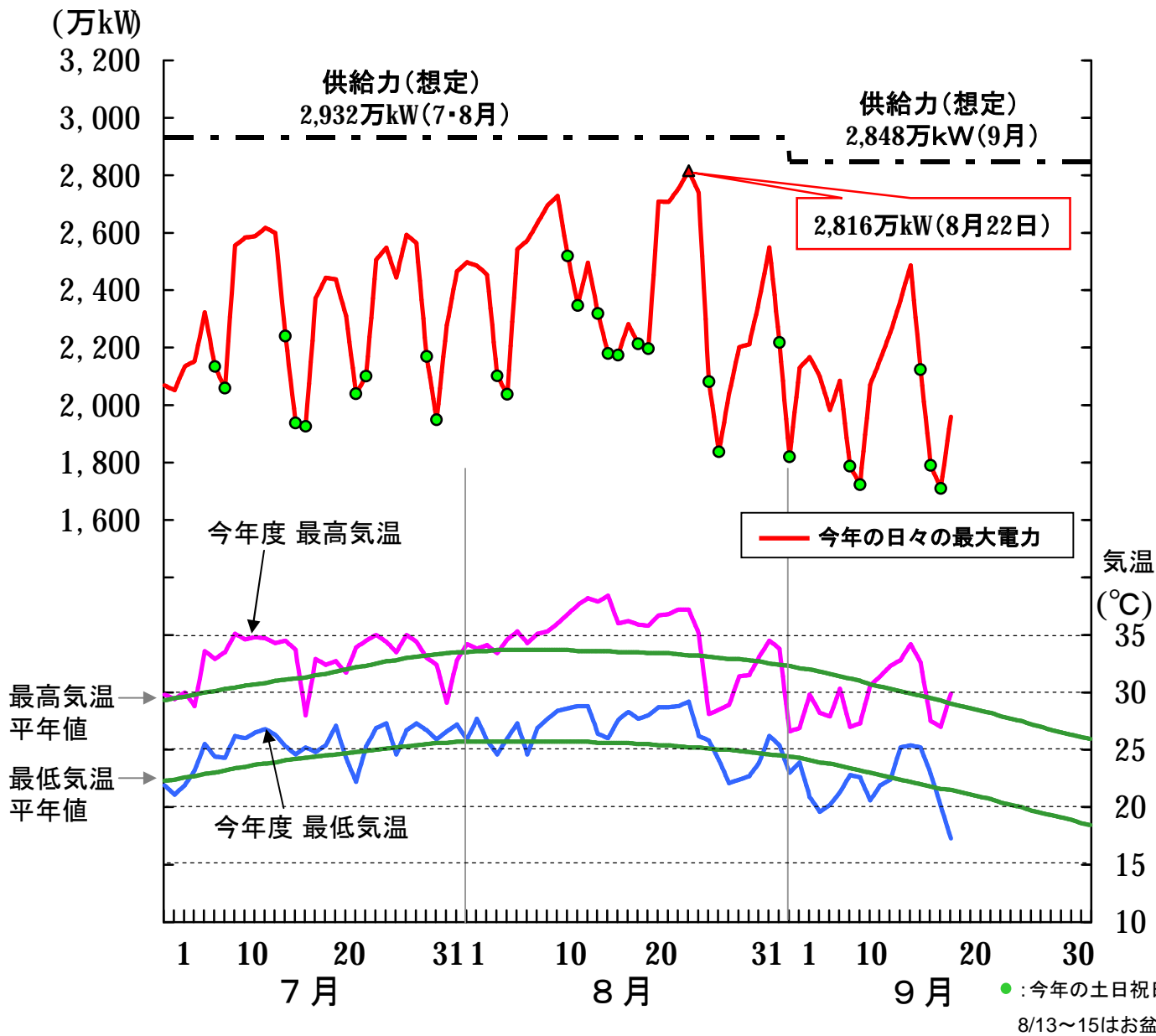


今夏の電力需給状況について

平成25年9月21日
関西電力株式会社

今夏の最大電力および気温の推移



◎気温※1 (大阪) (°C)

H25年7月		平年差
平均	28.5	+1.1
最高	32.9	+1.3
最低	25.3	+1.0

H25年8月		平年差
平均	30.0	+1.2
最高	34.8	+1.4
最低	26.6	+1.2

H25年9月上旬※2		平年差
平均	24.6	▲2.4
最高	28.6	▲3.0
最低	21.7	▲2.0

H25年9月中旬※2		平年差
平均	26.2	+0.9
最高	30.9	+1.2
最低	22.6	+0.6

◎猛暑日(最高気温35°C以上) (日)

7月	8月	9月上旬※2	9月中旬※2	計
3	18	0	0	21

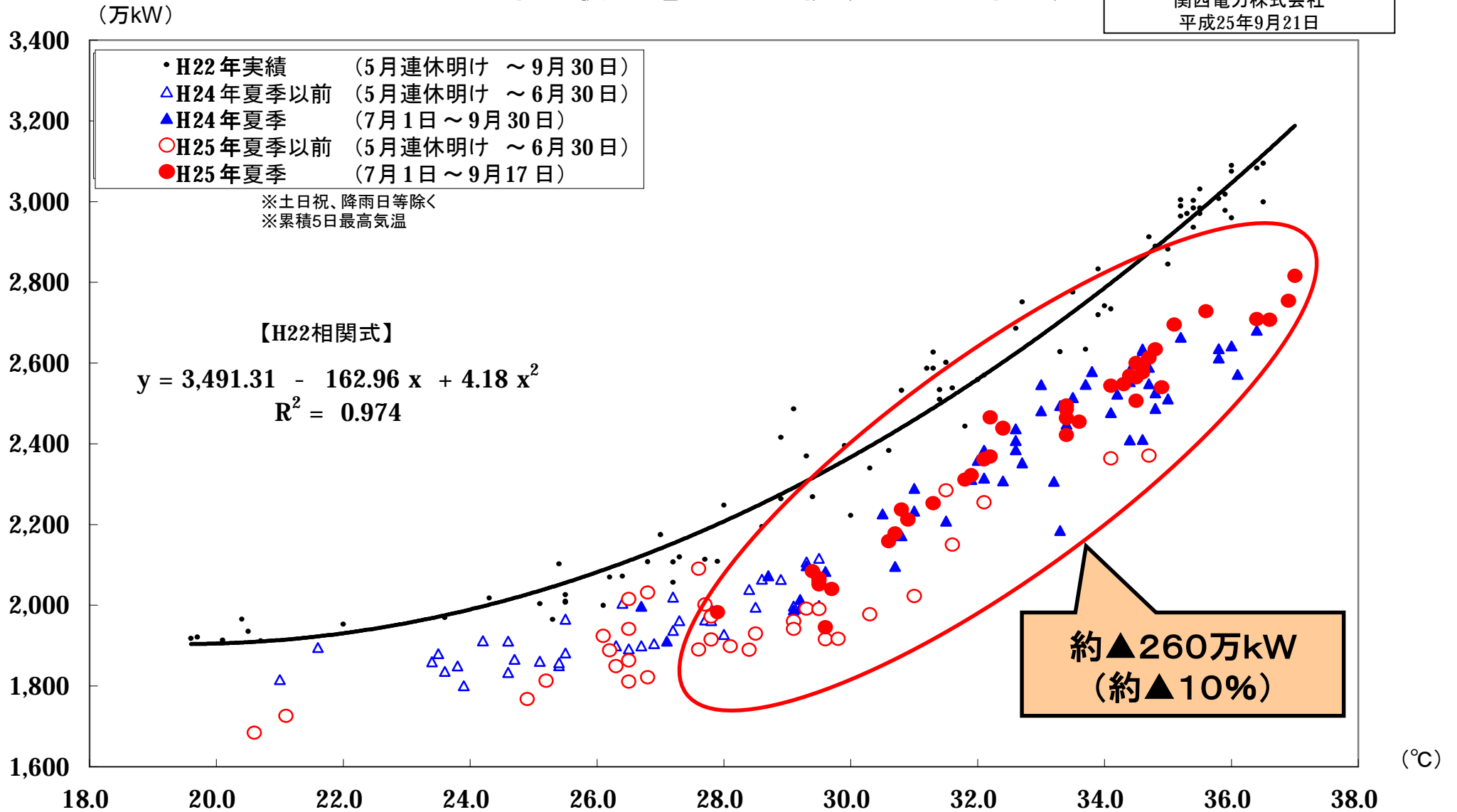
◎熱帯夜(最低気温25°C以上) (日)

7月	8月	9月上旬※2	9月中旬※2	計
20	24	0	3	47

※1: 気温は全て期間の平均値
※2: 上旬: 9/1~10、中旬 9/11~17

○ 今夏のこれまでの最大電力発生日は8月22日(木)の2,816万kWです。

14～15時の最大電力の比較〔対H22年比〕



○ 7/1から9/17までの実績では、H22年と比べて、平均で約260万kW(約10%)減少しています。この中に節電効果が含まれているものと考えられます。

平成24年と今夏の節電の比較〔対H22年比〕

関西広域連合委員会
エネルギー検討会ご提出資料
関西電力株式会社
平成25年9月21日

	H25年 夏(今夏) [9/17時点]	H24年 夏 [節電期間:7/2~9/7]
節電期間	ご無理のない範囲での節電 ＜参考：政府の節電要請内容および期間・時間＞ 7月1日～9月30日までの平日 (8月13日～8月15日を除く) 9時～20時	7月2日～9月7日 (8月13日～8月15日を除く)
時間帯		平日 9時～20時
要請 %		15%以上 (～7月9日) 10%以上 (7月10日～)

【実績関係(業種別)】

		減少量	減少率	減少量	減少率
節電効果(全体)		約260万kW	約 10 %	約300万kW	約 11 %
(内訳)	家庭用	約 55万kW	約 10 %	約 55万kW	約 9 %
	業務用	約 115万kW	約 10 %	約125万kW	約 11 %
	産業用	約 90万kW	約 9 %	約120万kW	約 12 %

○ 7/1から9/17までの実績では、H22年と比べて、家庭用:約55万kW(約10%)、業務用:約115万kW(約10%)、産業用:約90万kW(約9%)減少しています。